

## 平成31年石巻市議会第1回定例会提出議案について

### <市長コメント>

第1回定例会提出議案の主な内容について御説明いたします。

初めに、条例議案の主な項目として、「市長の給与の特例に関する条例」について、御説明いたします。

本条例は、藤久建設株式会社による災害廃棄物処理業務詐欺事件について、市民の皆様には多大な御迷惑と御心配をおかけした責任を明らかにするため、本条例を制定するものです。

次に、「石巻市白浜ビーチパーク条例」について、御説明いたします。

海と自然にふれあう場を市民等に提供し、健康と福祉の増進、併せて地域の活性化と観光振興に資するため、北上白浜海水浴場背後地に整備しました「白浜ビーチパーク」を、本年4月1日に開設する予定となったことから、本条例を制定するものです。

次に、「石巻市市民公益活動団体との協働に関する条例」について、御説明いたします。

市民公益活動団体の活動は、地域課題の解決や市民ニーズへの対応に大きな効果をもたらしていることから、市民公益活動

団体に対するこれまでの支援、育成から、団体との協働を推進する方向へと転換を図るため、「石巻市市民公益活動団体との協働及び支援に関する条例」を全部改正し、本条例を制定するものです。

その他、条例議案といたしましては、「使用料等の改定に伴う関係条例の整備に関する条例」、「石巻市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例」、「石巻市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例」など計20件でございます。

次に、平成31年度予算の概要について御説明申し上げます。

東日本大震災の発生から8年が経過しようとしており、平成31年度は「震災復興基本計画」に掲げる「発展期」の2年目として復興を加速する重要な年度であり、「発展期推進予算」と位置付け、引き続き復興事業に重点化した編成といたしました。

重点施策として、五つに大別し、取り組んでまいります。

まず、「安心して暮らせるまちづくり」では、半島沿岸部において公共施設等を集約した拠点エリアの整備を促進し、地盤沈下による排水対策等のインフラ整備を引き続き行っていくとともに、災害時における市民の迅速かつ安全な避難を可能とする復興街路の整備促進を図ってまいります。

次に、「産業振興と人づくり」では、産業集積ゾーンを整備し、新たな雇用の創出を図るとともに半島沿岸部において産業基盤整備を加速させるほか、農業・漁業の担い手育成の支援、観光案内機能の充実により観光客への利便性の向上を図ってまいります。

次に、「子育てしやすい環境づくり」では、医療費や教育費の経済的負担軽減や保育人材の適正な配置により待機児童の解消に努めていくとともに、子どもが地域とつながり健やかに育つための居場所づくりの支援に取り組んでまいります。

次に、「市民の健康づくり」では、健康寿命の延伸、良質な医療体制の構築のほか、医療・保健・介護・福祉を地域と連携し、一体的に推進するための施設整備や高齢者、障害者等が抱える複合的な課題を解決するため、包括的な相談支援体制の構築を図ってまいります。

次に、「絆と協働の共鳴社会づくり」では、地域ぐるみの活動支援、定住・移住の促進、また、東京オリンピック・パラリンピックに係る市民の機運醸成事業を推進し、交流人口の拡大を図っていくとともに、震災遺構の保存や震災から得た教訓の伝承に取り組んでまいります。

これらの施策に基づいた、一般会計予算は、1,796億円、土地取得特別会計を始めとする10特別会計予算では、1,029億円、病院事業会計では、62億円、全会計の総額では、2,887億円となり、前年度を大きく上回る予算となっております。

これは下水道復興事業の進捗による大幅な増加によるものでございますが、震災復興基本計画の総仕上げに向けて事業の確実な推進と同時に、縮小していく財源を見据え、健全な財政運営に努めてまいり所存であります。

その他、条例外議案といたしまして、「指定管理者の指定について」、「財産の無償譲渡について」、「工事請負の契約締結について」など計43件でございます。

以上が、第1回定例会に提案いたします主な内容であります。